

日本鐵鋼協會記事

理事會 (昭和 14 年度第 6 回)

日時 昭和 14 年 9 月 6 日 (水) 午後 5 時開會 同 8 時閉會

出席者 松下長久 吉川晴十
 前會長 俵 國一 河村 驥 水谷 叔彦
 服部 漸
 監 事 井上禱之助 堤 正義
 常務委員 三島 徳七 鹽澤 正一

協議事項

1. 日本工學會定款一部改正の件
2. 第四回日本工學大會日程及び第二十二回講演大會講演募集に関する件
3. 昭和 15 年度第三回經濟部會熔鑄爐熱勘定研究會開催の件
4. 第二十二回講演大會に関する件
5. 入退會者並に會員異動 (氏名別紙)

報告事項

1. 昭和 14 年 7 月及 8 月分收支報告
2. 第 22 回講演大會處務報告
3. 電氣製鋼研究會處務報告
4. 關西支部例會報告

5. 野田文庫八月中購入書籍

會員數異動表 (8 月末日現在)

| | 名譽會員 | 維持會員 | 贊助會員 | 正會員 | 准會員 | 計 |
|--------|------|------|------|-------|-------|-------|
| 入會者數 | — | — | — | 38 | 48 | 86 |
| 退會者數 | — | — | — | 3 | 2 | 5 |
| 死亡者數 | — | — | — | 2 | 2 | 4 |
| 轉格者數 | — | — | — | + 1 | - 1 | — |
| 現在會員數 | 14 | 49 | 22 | 1,538 | 1,735 | 3,358 |
| 前報との比較 | — | — | — | +34 | +43 | +77 |

關西支部商議委員會 (第 3 回)

日時 昭和 14 年 7 月 8 日 (土) 午後 5 時

場所 大阪工業俱樂部

出席者 川上 義弘 多賀谷正義 長尾 武雄 室井嘉治馬
 藤井 寛 荒木 宏 澤村 宏 杉本 正邦

議 事

1. 第 3 回例會の件

日時 昭和 14 年 10 月 21 日 (土) 午後 1 時 30 分

見學 神戸製鋼所 川崎造船所製鐵工場

講演 未定

新 入 會 者 氏 名 (自 7 月 1 日 至 8 月 31 日)

| 居 所 又 は 宛 名 先 | 勤 務 先 又 は 職 業 | 會 員 別 | 入 會 者 氏 名 | 紹 介 者 |
|------------------------------|----------------|-------|---------------------------|---|
| 新潟縣中頸城郡名香山村田口 中央電氣工業會社田口工場 | 小島電氣製鋼會社 常務取締役 | 正 會 員 | 大 橋 達 二君 | 樋風小村喜小風村山吉藤村藤村風橋山村石玉谷村風村風村田桶風村濱井和風齋風齋風 |
| 澁谷區常磐松町四十三 | 岡本鐵工合資會社 | 〃 | 吉 田 和 夫君 | 口 間 松 々 城 間 松 本 川 田 松 澤 松 間 浦 田 松 原 置 山 橋 篤 橋 篤 橋 |
| 川崎市大師河原中瀬 日鐵富士製鋼所事務課 | 砲兵少佐 山陽製鋼會社顧問 | 〃 | 香 村 春 雄君 | 喜 次 嘉 太 信 五 次 太 弘 禎 太 太 鐵 太 次 彦 福 太 善 正 太 次 太 次 太 清 繁 太 次 文 次 大 次 大 次 |
| 神戸市兵庫區東出町二ノ二四 (兵庫 2073-3944) | 理學士 | 〃 | 岡 本 義 隆君 | 松 間 松 間 松 中 谷 間 松 田 間 藤 間 |
| 大阪市港區九條通二ノ六七七 (西1645) | 日鐵八幡製鐵所製鋼部 | 〃 | 山 之 内 越 君 | 松 間 松 間 松 中 谷 間 松 田 間 藤 間 |
| 鞍山市昭和製鋼所研究所 | 工學士 同社取締役技師長 | 〃 | 森 川 之 芳君 | 松 間 松 間 松 中 谷 間 松 田 間 藤 間 |
| 八幡市高見町八丁目社宅 | 北科學機械店 | 〃 | 三 宅 貞 信君 | 松 間 松 間 松 中 谷 間 松 田 間 藤 間 |
| 富山市石金二〇 | 東大冶金在學 | 〃 | 不 二 越 鋼 材 工 業 會 社 研 究 所 | 松 間 松 間 松 中 谷 間 松 田 間 藤 間 |
| 大阪市住吉區濱口町四四五 國光製鎖鋼業株式會社 | 小西六工場六樓社 | 〃 | 菅 野 米 二君 | 松 間 松 間 松 中 谷 間 松 田 間 藤 間 |
| 川崎市藤崎町一ノ七八 藤崎鐵工所 (川崎 2708) | 工學士 大島製鋼所 | 〃 | 佐 藤 昇君 | 松 間 松 間 松 中 谷 間 松 田 間 藤 間 |
| 尼崎市杭瀬後野三五 (尼崎 929・1431) | 理學士 大阪窯業セメント會社 | 〃 | 尼崎鑄鋼株式會社 | 松 間 松 間 松 中 谷 間 松 田 間 藤 間 |
| 神田區神保町一ノ一二 (神田 1403・1406) | 大島製鋼所 | 〃 | 大 阪 窯 業 株 式 會 社 東 京 出 張 所 | 松 間 松 間 松 中 谷 間 松 田 間 藤 間 |
| 大阪市北區東野田町一ノ二〇 (堀川 5985) | 大島製鋼所 | 〃 | 喜 多 甫君 | 松 間 松 間 松 中 谷 間 松 田 間 藤 間 |
| 本郷區臺町四四 二見館 | 東大冶金在學 | 〃 | 鍛 冶 辰 市君 | 松 間 松 間 松 中 谷 間 松 田 間 藤 間 |
| 杉並區阿佐ヶ谷三ノ五二〇 | 工學士 大島製鋼所 | 〃 | 毛 利 廣 雄君 | 松 間 松 間 松 中 谷 間 松 田 間 藤 間 |
| 中野區大和町一九六 | 理學士 大阪窯業セメント會社 | 〃 | 間 宮 清 二君 | 松 間 松 間 松 中 谷 間 松 田 間 藤 間 |
| 城東區大島町四丁目 日本曹達會社大島製鋼所 | 大島製鋼所 | 〃 | 谷 山 龍 太 郎君 | 松 間 松 間 松 中 谷 間 松 田 間 藤 間 |
| 大阪市西成區千本通四ノ九 (天下茶屋 2689) | 大島製鋼所 | 〃 | 橋 本 太 郎君 | 松 間 松 間 松 中 谷 間 松 田 間 藤 間 |
| 朝鮮京城府漢江通三ノ二〇 | 大島製鋼所 | 〃 | 弘中商工會社富平工場 | 松 間 松 間 松 中 谷 間 松 田 間 藤 間 |

| | | | | |
|---|--|-----|---|---|
| 朝鮮清津府水南洞一〇〇 三菱鐵業會社製鐵所 城東區大島町四ノ一三 日本曹達會社大島製鋼所 仙臺市米袋下丁一七ノ一五伊東方 | 工學士 | 准會員 | 津崎五八夫君 | 廣瀨政次 |
| 目黒區三田海軍技術研究所材料研究部 島根縣安來町昭和通日立製作所安來工場冶金研究所 神戸市灘區福住通六七 世田ヶ谷區松原町四ノ六一 米子市西町五三 目黒區三田海軍技術研究所 蒲田區小林町二二五 島根縣安來町 日立製作所安來工場 吳市阿賀町原町一七四ノ一山田信助方 兵庫縣武庫郡瓦木村下新田字甲子園口二〇五 城東區南砂町九丁目東京シャリソグ會社製鋼部 浦和市外白幡二五 兵庫縣武庫郡大庄村西字小林アパート 福岡縣若松市日立製作所ロール課 福岡縣若松市日立製作所機械課 八幡市日鐵八幡製鐵所製鋼部 小石川區小日向臺町二ノ二一 岩手縣釜石市日鐵釜石製鐵所製鋼課 滿洲國本溪湖 本溪湖特殊鋼株式會社 大阪府岸和田市南上町一〇八〇 | 工學士 東北帝大金屬工學教室 川崎造船所製鐵工場檢査課 日本曹達會社大島製鋼所 日本曹達會社米子製鋼所電氣製鋼部 鶴見製鐵造船會社製鐵工場 廣海軍工廠造機部鑄造工場 神戸製鋼所設計部 川口重工業指導所冶金部 尼崎製鋼所條鋼部 石川島造船所造機工作所 工學士 大阪特殊製鋼吹田工場 | 准會員 | 金子重吉君 吉川正二君 小林正巳君 木村一成君 笹倉秀雄君 櫻井稔君 田中一君 瀧井正義君 堀秀夫君 楠戶次郎君 吹上五三郎君 檀上邦夫君 北島一男君 鹿取一男君 桑原重雄君 伊崎登君 松永義隆君 清水正明君 宮崎正元君 八部祐一君 大塚大奎君 稻田和夫君 | 廣瀨政次 井上豐雄 的場幸次 俵信次 芥川武克 此口重豐 井上廉 大立廉三 齋藤豐三 中野昌夫 菊田多利男 村松橋太郎 村松橋太郎 東仙太郎 鹿取龍造 山田貞雄 宮下格之助 杉野馨 西村吉太郎 風間篤次郎 緒方正一 村松橋太郎 藤井寬 |

轉格者 (准會員より正會員に轉格)

杉浦 榮一君

出征通知接受

准會員 住友金屬工業會社 近重 芳夫君

改稱改姓

| 會員 | 舊名 | 改名 |
|------|-------------|------------|
| 維持會員 | 日本亞鉛鐵鋼業株式會社 | 日亞製鋼株式會社 |
| " | 株式會社芝浦製作所 | 東京芝浦電氣株式會社 |
| 正會員 | 堀江 吉光 | 青木 吉光君 |
| 准會員 | 大石 松夫 | 鈴木 松夫君 |

退會者

正會員 永井 勉 西尾 醇 船越 重男
准會員 今村 明 小原 諒

死亡者

正會員 荒木 道君 品川 俊雄君 渡邊 俊雄君
准會員 關谷直次郎君
以上四氏の逝去は洵に痛惜の至りなり茲に謹んで弔意を表す

日本鐵鋼協會野田文庫購入圖書 (7-8 月分)

Authors
Gmelins. Gmelins Handbuch der Anorganischen Chemie.
System-Number 59, Eisen. Teil D. 1936
Petersen, C.-Festigkeitswerte für den Eisen-konstrukteur.

Bolton, J. W.-Gray Cast Iron. 1937.
Periodicals
Technische Mitteilungen Krupp. from Heft 1. 1939.